



みなと荘新聞

平成30年11月 第92号

今月の予定

《 11月16日 ~ 12月15日まで 》

11月	12月
17日..ボランティア演目 (踊り・歌・語り部)	1日..朗読ボランティア 「ひばり」
27日..壬生東小学校生来荘	8日..誕生祝い喫茶
29日..壬生北小学校生来荘	12日..もちつき

デイケア 『通所リハビリテーション』



立冬も過ぎ、秋も深まってきました。デイケアでは先月、大正琴の慰問が来ていただきました。1時間あまり、大正琴に合わせて歌を歌いました。童謡から懐かしの歌謡曲。みなさん知っているような曲ばかりでした。テンポのある歌謡曲は演奏するのも難しそうです。息の合った演奏で、練習も大変だったと思います。優しい音色に合わせて歌う時間は、とても穏やかでした。素敵な時間を過ごす事ができました。

行事の様子

10月17日 バス旅行



今年のバス旅行は、ご利用者ご家族、職員合わせて40人以上が、アクアワールド大洗水族館に行ってきました。この日まで、肌寒い日が続きお天気が心配されましたが、雨も降らず、ちよびり汗ばむ様な天候となり、参加者は、秋の太平洋を眺めながら楽しい一日となりました。気分はまさに遠足気分。海鮮丼やお寿司、天ぷらなど海の幸に舌鼓を打ち、青い海をバックに飛び跳ねるいるかに歓声を上げ、愛嬌たっぷりのペンギン、水槽の中を群れをなして泳ぐ魚の大群に時間を忘れて魅了されました。

11月3日 みなと荘文化祭



秋の最大イベント「文化祭」が、今年も盛大に催されました。書道や絵、小物などご利用者が制作した作品が荘内の至る所に並べられ、来場したご家族は、その出来栄に目を細めていました。開会式後は、増山由紀子さんのピアノ生伴奏で、参加者全員が「赤とんぼ」、「みかんの花咲く丘」、「紅葉」の三曲を合唱、特にご利用者は、この日に備え練習してきた歌声を存分に披露しました。

屋外に並んだ模擬店からは、焼き鳥やカレーライス、鶏のから揚げなど美味しそうな匂いが立ちのぼり、昼食時には、家族水入らずの一時を楽しむ団らんができて、荘内中から歓談の笑い声が響きました。また、B館ホール横のテラスには、今年初めて「北海道物産店」が outlets、ご家族、職員にも好評で、並べられた品物は、瞬間に売り切れました。



編集後記

今年も残す所一カ月余となりました。朝晩の冷え込みも厳しくなり、早番の職員の出勤時には、車のフロントガラスがびっしょりと濡れています。平成の年も最後です。来年の事を言うとも鬼も笑いますが、健康で良い年を迎えられるよう祈るばかりです。荘内では、インフルエンザの予防接種も終わり、ご利用者の居室、ホールに加湿器が備えられました。残す行事は、クリスマス会、忘年会、餅つきの三つとなりました。万全の体調で行い、平成最後を締めくくりましょう。